

新型コロナウイルスへも攻めの姿勢で、小規模事業への補償・支援と、学校へのオンライン授業導入に取り組んでいきます。



令和二年度 第1回定例会(3月11日)

昨年度は台風19号、前橋まつりの中止と色々ありました。令和二年を迎えても突然の新型コロナウイルスにより、オリンピックの延期、前橋七夕まつりや花火大会の中止をはじめ、数多くのイベントや大会の中止、学校の休校、特に飲食店や中小企業など経済への影響は計り知れないものであります。

初当選して丸3年、任期も残り1年となった今定例会では、新型コロナウイルスへの攻めの対応をはじめ、市長選で公約にあった、中央小跡地活用や前橋駅前再開発、本町五差路など地元地域の課題を中心に質問と要望をしました。

👉 新型コロナウイルスへの救済措置を！

市内には多くの飲食店がありますが、新型コロナウイルスの影響で予約のキャンセルや利用を控えるなど、経営者に大きな打撃を与えているのが現状です。愛知県のある旅館では新型コロナウイルスの影響により経営破綻したとの報道もありましたが、本市でも他人事でありません。実際に市内のある飲食店ではこのひと月で500人以上のキャンセルがあったと聞きました。

飲食店ではちょうど歓送迎会シーズンを迎え、売り上げを伸ばす時期に、新型コロナウイルスによる影響は計り知れないと感じております。そもそも救済措置があることを知っていただければいいですが、知らないお店もあります。本市独自の支援策に早急に取り組んで頂くとともに、商工会議所や政策金融公庫等、関連団体と連携して、本市としても周知等の攻めの姿勢に努めていただきます。

👉 前橋駅北口の高層マンション建設

先月、事業施行者より近隣関係者への説明会が開催され、私も参加させて頂きました。共同住宅においては、203戸という市内でも最大規模となるマンション建設となり、仮に1戸あたり3人住んだとすると単純計算で600人以上の方が住むこととなることから、地域の活性化、また前橋駅の乗降客数の増加につながると、期待される反面、27階という高層であることから、周辺住民は、今後の建設に向けて、不安も多くあると感じました。これだけ大規模な工事をどのように行っていくのか、市内業者も協力しているのか、また小中学生の学校区や自治会活動の受け入れ体制はどうするのか、その他に高層階で仮に火災が発生した場合の消防の対応等、想定しうる事態へも対応を求められております。

今後は説明会の予定はない、との話しもありましたが、工事施工者が決定したら改めて、説明会の開催をして頂くよう要望させて頂きます。



👉 本町五差路の改良

最近では五差路の歩道橋にシートが張っており、点検孔に鳥が巣をつくらないように設置したものであると聞いております。日々多くの車が行きかき、本市の玄関口である前橋駅と中心市街地を結ぶ重要な結節点であることから、間に合わせでなく、しっかりと対応いただければと思います。

実際のところ目に見える動きが無く、地域でも心配する声を聞いております。特にこの通りは朝夕の交通量が非常に多く、この渋滞解消は安全対策においても急務であると感じております。また高齢化が進む中で、高齢者があふ歩道橋を降りるのは不便でなりません。なにとぞ、早期改善できますよう関係各所への働きかけをお願いいたします。

👉 旧中央小学校の跡地について

地元自治会に対して公募に向けた今後の進め方を説明させていただいた上で、来年度早々に「対話型市場調査」を考えております。調査の結果を踏まえて、旧中央小学校の跡地利用に向けた公募内容を検討することとなりますが、利活用内容は地域の方にとっても、大きな関心事だと思っておりますので、地元根ざした跡地活用が図れるよう、十分な調査・検討を行ってまいります。

※対話型市場調査とは、市有地等の有効活用を図る際、その活用方法について民間事業者から広く意見、提案を求め、対話を通じて市場性を確認する調査。



👉 Qの広場・おもてなし広場の今後

中心市街地の再開発事業が計画され、今後大きく変わることが期待されておりますが、2年前に市より売却された旧Qの広場は、現在時間貸しの駐車場へ、そして旧おもてなし広場は平面駐車場となっております。地元の方からもその後どうなるのか、駐車場のままなのかといった声が聞かれます。

旧Qの広場については、前橋商工会議所をはじめ経済界有志の方々から、その立地条件から街づくりにつながるデザイン性と商業機能をもたらす計画が提案され、これまで両者間で協議が進められてきたところであります。現在は、いよいよ実現に向けた計画が整う段階にあるとのことです。また旧おもてなし広場については、譲渡先の企業から提案どおりの複合型ポルタリング施設の建設に向け準備を進めていると聞いています。両広場が関連してくる銀座通りでは

新たな飲食店の開業が続いており、通りが明るくなっていく中で、もともと市有地であった、一つの広場の民間活力の導入は非常に大きな意味があると感じております。新年度には、なにか目に見えるかたちでの変化となるようよろしくお願い申し上げます。

👉 千代田町三丁目土地区画整理事業

今年度ですが、建物移転については1戸完了し、来年度は、建物移転を2戸、また今年度に引き続き電線共同溝工事及び下水道工事を進めまして、事業進捗率は約67%となる予定です。

その中で、弁天通りアーケードについては、北側入口の一部構造物が事業区域内にあるため、移転が必要になります。アーケードそのものに関連して行くことであり、弁天通り商店街という看板にも関係してきます。今後しっかりと地元組合と協力をいただきながら、負担がかららないようなかたちでお願いいたします。



👉 産後ケア体制の強化

産後うつ病や妊産婦の自殺だけでなく、児童への虐待防止にも繋がる、産後ケア体制を強化し、妊娠・出産・育児を社会全体でサポートする仕組みが必要と考えます。令和2年度からは、産後うつ病の予防と早期発見・早期支援を図るため、「産婦健康調査助成事業」を、新規事業として予算計上しています。この産婦健診は、産後のホルモンバランスによる心身の変調をきたしやすく、2週間と1か月の2回、産婦人科医療機関等で健康調査を行い、支援が必要な産婦の情報を提供してもらうことで、早い段階で支援に繋がっていくことを目的としています。今後、産後ケア体制の強化を図り、産婦の状況に寄り添いつつ、切れ目のない支援体制を推進していきます。

「どこに連絡すればいいの?」「いろいろな制度があってわかりづらい」そんな声をもとに作りました!
新型コロナウイルス感染症に伴う 支援制度

資金繰り				休業補償				生活支援					
※予定 事業継続のための 給付支援	新たな手法で 販路を拡大したい	資金繰りのための 融資を受けたい		※予定 休業要請に 協力した	働くフリー ランスのために	働く 保護者のために	従業員への 休業補償	※予定 子育て世帯の 生活支援	納税が 困難になった	※予定 すべての方に 給付される (10万円)	離職等で 住宅を失なった	休業や失業で 家計が維持 できない	
※給付	助成	融資	融資	※支援	助成	助成	助成	※給付	猶予	※給付	給付	融資	融資
持続化給付金	小規模事業者 持続化補助金	経営環境変化 対応資金 (セーフティ ネット貸付)	経営安定資金	感染症対策 事業継続支援金	小学校休業等 対応助成金 (フリーランス)	小学校休業等 対応助成金 (事業者)	雇用調整助成金	子育て世帯へ 臨時特別給付金	市税における 猶予制度	特別定額給付金	住宅確保給付金	総合支援資金	緊急小口資金
☎ 178833 中小企業金融 給付金相談窓口	☎ 521371 前橋商工 会	☎ 720271 日本政策 金融公庫	☎ 689983 前橋市 産業政策課	☎ 227271 群馬県 産業政策課	☎ 39999 60120 支援金等相談 コールセンタ ー	☎ 60120 厚生労働省 学校等休業 助成金・ 支援金等相談 コールセンタ ー	☎ 682933 前橋市子育て 支援課	☎ 682933 前橋市納課課	☎ 181982 前橋市 緊急経済対策室	☎ 68981 まえばし生活自 立相談センタ ー	☎ 121372 前橋市社会 福祉協議会	☎ 121372 前橋市社会 福祉協議会	☎ 121372 前橋市社会 福祉協議会

令和2年4月27日現在の内容です。制度内容は、日々変わりますので、詳しくは各窓口へ直接お問い合わせください。
 詳しく知りたい方は、つつみはじめのホームページにも特設コーナーを設けておりますのでご覧ください。

小学校のトイレについて
 本市が指定避難所としている小中学校においては、校舎内のトイレでは洋式便器の設置や多目的トイレの整備が進んでいるものの、体育館については、小学校を中心にトイレの設置がない学校が多い状況でございます。男女1箇所の便器を和式から洋式に交換することを基本とし、手すりなども可能な範囲で設置することで、高齢者にも使いやすい配慮をする等のバリアフリー対策も考えております。



旧第四保育所・研修会館の今後
 はじめに旧第四保育所跡地の活用方針について、現在議会棟南駐車場がなくなり、来庁者駐車場を近くに確保する必要があるので、暫定的に公用車駐車場として使用しているところであります。今後、新議会棟が竣工し、来庁者駐車場の整備が完了したのちは、桃井小の学校用地として活用する方向で考えております。

令和2年度 総務常任委員会(3月17日) 広報まえばしの今後
 市民にとって大切な情報発信のツールであるわけですが、現在月2回発行している発行回数を見直しについて、多くの情報をリアルタイムに市民へ提供していく必要があることから、現在の発行回数が適正であるかについては課題であります。また、配布いただいております自治会においては高齢化が進み、配布についても課題となつてきております。配慮いただきながら検討を進めていただければと思います。

新年度の補助金メニュー!

小規模事業者向け

2 IT化推進補助金

事業用パソコン、プリンタ、複合機、プロジェクタ、会計ソフトの導入要する費用等(10万円以上)の一部に対して、1/2以内(上限額20万円)を補助する。

◇期間
1期:令和2年5月11日~15日
2期:令和2年11月9日~13日

高齢者向け

1 堤波志芽が思う、人気ランキング!

外装改修補助金

■補助金内容(※変更する場合があります)
 60歳以上の者が居住していて、築25年以上経過している戸建ての住宅の、屋根(ふき材料及び防水材)、外壁、雨樋等の外部に面している部分の改修に対して、工事費用の3分の1を上限とし、15万円以内を補助します。屋根、外壁等の塗装とテラス、バルコニーの改修を含みます。

■期間や申請方法等の詳細
 今後、前橋市のホームページか、5月15日の広報まえばしをご覧ください。

内容については予定です。詳しく知りたい方は、前橋市の各担当課へお問い合わせください。

新型コロナウイルスにおけるマスクの確保
 現在、感染の拡大が進む新型コロナウイルス感染症対策では、品薄が続いているマスクの確保が課題となっております。防災備蓄としてのマスクについて、指定避難所における衛生用品として、各指定避難所に一定量のマスクの備蓄を行っているほか、防災危機管理課が所管する倉庫においても、備蓄を行っているところです。

令和2年度はどうなるのか、未だ先の見えない状況ではありますが、いつなんどきなきがあつてもいいような体制で、引き続き取り組んでいただくようお願いいたします。

令和2年6月28日に予定しておりました、**芸能祭・市政報告会**は
新型コロナウイルスの感染症防止の為、中止か延期します!

中止か、延期かは、今後の状況を見て判断していきますので、延期の場合は改めてご案内させていただきます。